

名寄丘の上学園

らく

がき
広報



No.66 2021年 1月発行

ホームページは
〒01654 名寄市緑丘9番地1 ☎ 01654-3-9222 📠 01654-3-9772



コロナに負けるな!



新年を迎えて

社会福祉法人名寄みどりの郷
理事長 梅野 博

旧年中は、利用者の皆様、ご家族の皆様、関係者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の影響の中、当法人の運営、感染症対策にご理解とご協力、ご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられている皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年1月に「新型コロナウイルス感染症」の感染者が日本国内で初めて確認され、1年が過ぎようとしています。

昨年の法人の運営を振り返ると、利用者の皆様においては、2月末の北海道独自の緊急事態宣言や、4月の国の緊急事態宣言等もあり、日中の活動の自粛や外出の自粛等もあり、例年のような楽しみのある機会が減少し、大きな不安を抱きながらの生活となりました。

また、コロナ禍において、法人としては丘の上フェスティバルをはじめとする全体行事を中止する等、感染症拡大防止のための「自粛」や「中止」が増えましたが、その中でも感染症拡大防止に最大限留意した中で、事業所単位で少人数の行事を行う等、利用者の皆様がより良い生活、楽しみのある生活を送れるように、職員が創意工夫し、事業運営を行いました。

その一方で、「新型コロナウイルス感染症」という「未知で、見えないウイルス」に対して、事業所はどうしても「3密」になりやすく、基礎疾患のある方が多く利用されており、支援の現場では「どのように予防するのか」「感染者が出た場合、最小限に留めるためにはどうするのか」等の検討が幾度となくされました。

その中で、昨年4月に「新型コロナウイルス感染症の対応と事業継続計画（BCP）」を策定し、国の指針の変更等もあり、都度見直しを実施し、修正をしてきました。

新型コロナウイルス感染症拡大により、何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻ることを願う反面、新型コロナウイルス感染症の克服には長期戦が予想され、未知の部分が多いことや見えないウイルスであることから「この対応で完璧」とまでは明言できませんが、当法人の感染症拡大防止対策の対応の概略を次頁に紹介しますので、ご一読いただき、ご理解をいただければ幸いです。

本年4月には、法人開設30周年の節目の年を迎えますが、新型コロナウイルス感染症拡大という困難な時だからこそ原点に立ち返り、当法人の理念の最初に掲げられている「質の高いサービス提供により、お客様（利用者）の人格・人権・生命を守り、自己実現に向けてのサポートをさせていただきます」の通り、ご利用されている皆様やご家族、地域の皆様に、より質の高い支援を途切れさせることなく提供し続けていけるよう、職員一同力を合わせてサービスの提供に努めてまいりますので、本年もこれまで同様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1. BCP 策定の考え方 基本方針

法人の理念、使命

に基づいた方針

- ・理念の「生命を守り」
- ・使命の「事業継続」

安心・安全なサービスの提供

- ・サービスの提供が継続されないと生命に関わる方がいる。
- ・支援や対応のミスが生命に関わる。

職員の安心・安全の担保

- ・職員の状態、状況で支援が左右する。
- ・ベストな状態での勤務環境の確保。

全員の「幸せ」

- ・法人に関わる全員の幸せを確保するために、対応を明確化する。
- ・状況に応じた最善の利益の追求。

想定外の事態を想定したマニュアル（基準）やBCPを作成し、迅速な対応を行い、被害を最小限に留め、未来の「幸せ」に繋げる。

2. 感染症対策のフェーズ概要

対策のフェーズは「うつらない、うつさない」「持ち込まない、持ち込ませない」の「水際対策の強化」と、万一感染者が発生した場合の「拡大防止対策」の2本立てで構成。

	フェーズ	状況	主な対応
水際対策強化	通常時	日本国内で感染者が確認されていない場合	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防に向けた準備の実施。 ・感染症予防の徹底。
	警戒レベル1	日本国内で感染者が発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防策の強化、徹底。 ・情報収集及び整理を実施し、警戒レベル2に備える。
	警戒レベル2	北海道内で感染者が発生した場合 国や道から自粛要請のみが出た場合	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防対策の更なる強化。 ・情報収集及び整理を実施し、警戒レベル3に備える。
	警戒レベル3	国や道から緊急事態宣言等が宣言された場合 上川振興局管内で感染者が発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防対策の更なる強化。 ・情報収集及び整理を実施し、勧告レベル1に備える。
拡大防止対策	勧告レベル1	<ul style="list-style-type: none"> ・名寄保健所管内（名寄市、下川町、美深町）で感染者が発生した場合 ・感染の恐れがある職員、利用者が発生した場合 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期発見、早期対応の強化。 ・隔離対策の実施。
	勧告レベル2	感染の疑われる職員、利用者が発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・隔離対策の継続。 ・保健所等からの指示の順守。
	勧告レベル3	感染（陽性）の職員、利用者が発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・濃厚接触者の特定と隔離の徹底。 ・保健所等からの指示の順守。

3. 法人共通対応（利用者支援に関すること）

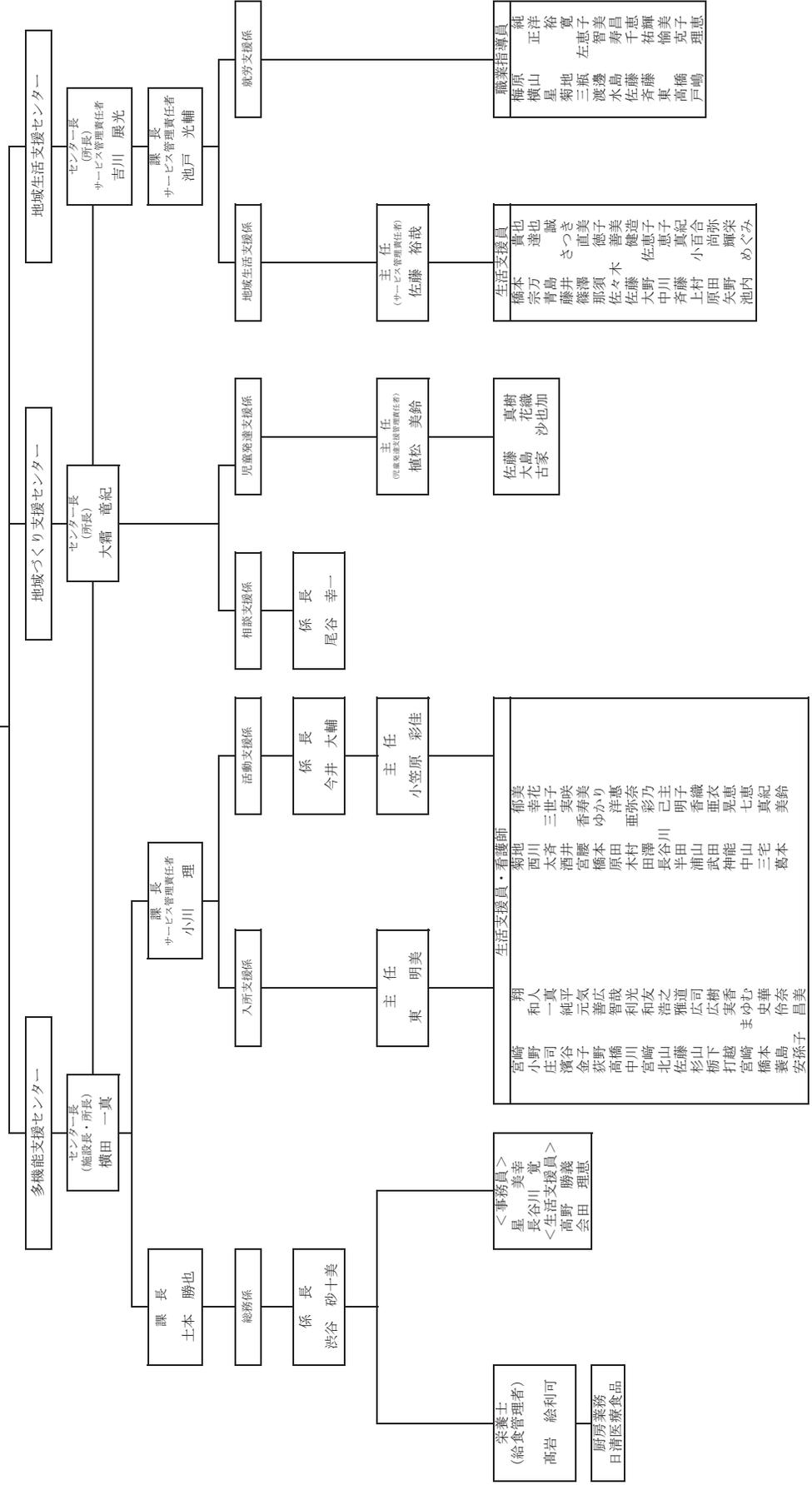
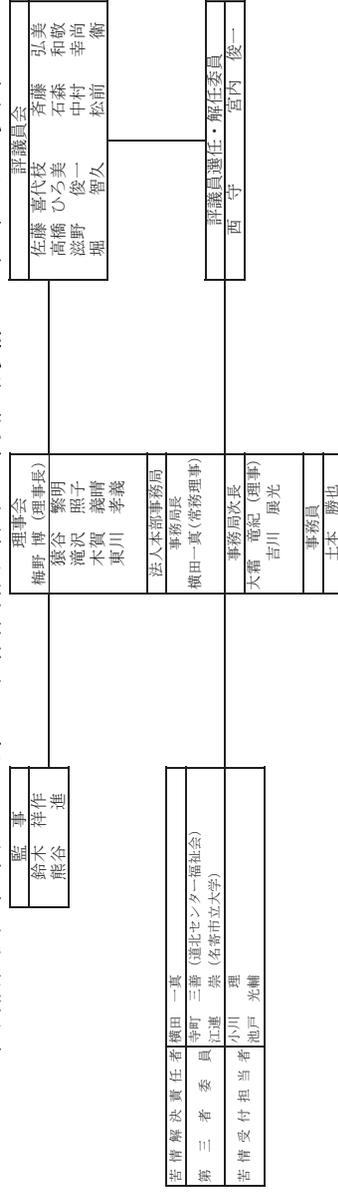
	警戒レベル 2 ※「北海道で感染者」が発生 ※「国、道から自粛要請の発出」	警戒レベル 3 ※「緊急事態宣言の発出」 ※「上川振興局管内で感染者」発生	勧告レベル 1 ※「名寄市、下川町、美深町で感染者」発生 ※「事業所内で感染の恐れが発生」
日中活動	・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で実施。	・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で実施。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・事業所単位での接触（立ち入り）制限を実施。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。
外出	・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で実施。	・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で実施。 ・緊急宣言が発出された場合は、不要不急な外出は自粛。 ・感染者発生地域への外出原則自粛。 ・3密を避けた外出先の選択。	・感染経路等の確認ができるまでは、外出は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。 ・事業所内で疑い者発生時は中止。
旅行	・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で実施。	・緊急事態宣言発出時は中止。 ・感染者発生地域への旅行の原則自粛。	・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。 ・事業所内で疑い者発生時は中止。
面会	・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で実施。	・緊急事態宣言発出時は自粛要請をし、感染発生地域からの面会者の来訪は禁止。 ・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で実施。 ・15分以内の面会とし、生活空間への立ち入りは禁止。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。
外泊	・行動予定の確認を実施した上で実施。 ・外泊中の体調管理の依頼を実施。	・緊急事態宣言発出時は自粛要請。 ・行動予定の確認を実施した上で実施。 ・外泊中の体調管理の依頼を実施。 ・感染者発生地域への外泊は自粛要請。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。
全体行事	・利用者、保護者、職員のみは実施。 ・外部者が関わる案件については、外部者の体調管理の徹底を前提に実施の方向で別途協議。	・緊急事態宣言発出時は中止。 ・利用者、保護者、職員のみは実施。 ・外部者が関わる案件については、中止。 ・感染発生地域からの保護者の参加は自粛要請。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。
各事業所行事	・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で実施。	・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で実施。 ・3密になる行事は自粛。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。

4. 法人共通対応（職員に関すること）

	警戒レベル 2 ※「北海道で感染者」が発生 ※「国、道から自粛要請の発出」	警戒レベル 3 ※「緊急事態宣言の発出」 ※「上川振興局管内で感染者」発生	勧告レベル 1 ※「名寄市、下川町、美深町で感染者」発生 ※「事業所内で感染の恐れが発生」
内部会議	・マスク、手洗い等の予防策を徹底し、実施。	・緊急宣言が発出された場合は、不要不急な会議は原則中止。 ・マスク、手洗い等の予防策を徹底し、実施。 ・3密対策を実施し、短時間で実施。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。
面談（来訪）	・マスク、手洗い等の予防策を徹底し、実施。	・緊急宣言が発出された場合は、原則中止。 ・マスク、手洗い等の予防策を徹底し、実施。 ・3密対策を実施し、短時間で実施。 ・居住空間への立ち入りの禁止。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。
訪問	・マスク、手洗い等の予防策を徹底し、実施。	・緊急宣言が発出された場合は、不要不急な訪問は原則中止。 ・マスク、手洗い等の予防策を徹底し、実施。 ・先方への了承を得た上で実施。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。
出張	・マスク、手洗い等の予防策を徹底し、実施。 ・感染者発生地域への出張は原則自粛。	・緊急宣言が発出された場合は、原則中止。 ・感染者発生地域への出張は原則自粛。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。
外部研修 外部会議	・マスク、手洗い等の予防策を徹底し、実施。 ・感染者発生地域からの講師招聘は禁止	・緊急宣言が発出された場合は、原則中止。 ・マスク、手洗い等の予防策を徹底し、実施。 ・3密を避け、市内者のみの研修は実施。 ・感染発生地域の参加者がいる場合は、基本自粛。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。
実習生	・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で受け入れ実施。 ・2週間前からの行動、体調管理の義務付けをし、受け入れを実施。	・緊急宣言が発出された場合は、原則中止。 ・マスク、手洗い等の予防策を徹底した上で受け入れ実施。 ・2週間前からの行動、体調管理の義務付けをし、受け入れを実施。	・事業所内で疑い者発生時は中止。 ・市内で感染者が出た場合は、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまでは中止。
職員の行動	・マスク、手洗い等の予防策を徹底。 ・感染発生地域への往来自粛。 ・行動履歴の記録。	・緊急事態宣言発出時は不要不急な外出は自粛。 ・マスク、手洗い等の予防策を徹底。 ・感染発生地域への往来自粛。 ・3密を避ける等の自衛の徹底。 ・行動履歴の記録。	・事業所内で疑い者発生時は行動の制限要請。 ・市内で発生した場合、感染者や感染経路等が特定され、安全が確認されるまで不要不急な外出の自粛。 ・行動履歴の記録。

社会福祉法人名寄みどりの郷

組織体制図 (令和2年度) 職員数84名 (1月1日現在)



令和元年度 社会福祉法人名寄みどりの郷 決算認定

社会福祉法人名寄みどりの郷の事業報告及び決算が下記のとおり承認されました。

貸借対照表

社会福祉法人名寄みどりの郷
令和2年3月31日現在

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
【流動資産】	188,495,376	194,435,952	△ 5,940,576	【流動負債】	13,667,568	29,961,069	△ 16,293,501
現金預金	110,259,293	117,381,742	△ 7,122,449	事業未払金	10,739,289	10,477,677	261,612
事業未収金	76,807,835	76,096,025	711,810	その他の未払金	0	13,000,000	△ 13,000,000
棚卸資産	1,338,248	854,185	484,063	1年以内返済予定リース債務	670,560	658,368	12,192
原材料	1,338,248	854,185	484,063	未払費用	2,257,719	2,225,250	32,469
立替金	90,000	104,000	△ 14,000	預り金	0	1,044,741	△ 1,044,741
【固定資産】	425,774,277	438,295,649	△ 12,521,372	職員預り金	0	2,549,913	△ 2,549,913
基本財産	178,023,754	191,460,224	△ 13,436,470	仮受金	0	5,120	△ 5,120
土地	40,331,000	40,331,000	0	【固定負債】	42,794,110	42,430,671	363,439
建物	501,078,380	502,843,600	△ 1,765,220	リース債務	391,160	1,042,416	△ 651,256
建物減価償却累計額	△ 364,385,626	△ 352,714,376	△ 11,671,250	退職給付引当金	42,402,950	41,388,255	1,014,695
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	56,461,678	72,391,740	△ 15,930,062
その他の固定資産	247,750,523	246,835,425	915,098	純資産の部			
土地	7,887,300	7,887,300	0	【純資産】	557,807,975	560,339,861	△ 2,531,886
建物	140,444,820	131,728,620	8,716,200	基本金	1,000,000	1,000,000	0
建物減価償却累計額	△ 126,771,428	△ 123,146,727	△ 3,624,701	国庫補助金等特別積立金	75,887,851	77,636,190	△ 1,748,339
構築物	3,570,820	3,418,000	152,820	国庫補助金等特別積立金	266,614,910	262,424,910	4,190,000
構築物減価償却累計額	△ 2,900,536	△ 2,573,520	△ 327,016	国庫補助金等特別積立金取崩額累計額	△ 190,727,059	△ 184,788,720	△ 5,938,339
車両運搬具	9,108,532	9,728,532	△ 620,000	その他の積立金	175,000,000	180,000,000	△ 5,000,000
車両減価償却累計額	△ 8,770,039	△ 9,020,780	250,741	人件費積立金	35,000,000	35,000,000	0
器具及び備品	46,216,522	43,436,380	2,780,142	修繕積立金	22,000,000	22,000,000	0
器具及び備品減価償却累計額	△ 39,567,488	△ 37,778,769	△ 1,788,719	備品等購入積立金	16,000,000	17,000,000	△ 1,000,000
有形リース資産	3,316,224	3,291,840	24,384	施設整備等積立金	90,000,000	93,000,000	△ 3,000,000
有形リース資産減価償却累計額	△ 2,254,504	△ 1,591,056	△ 663,448	工賃変動積立金	1,000,000	1,000,000	0
退職給付引当資産	42,402,950	41,388,255	1,014,695	設備等整備積立金	11,000,000	12,000,000	△ 1,000,000
その他の積立資産	175,000,000	180,000,000	△ 5,000,000	次期繰越活動増減差額	305,920,124	301,703,671	4,216,453
電話加入権	67,350	67,350	0	(うち当期活動増減差額)	216,453	6,998,745	△ 6,782,292
資産の部合計	614,269,653	632,731,601	△ 18,461,948	純資産の部合計	557,807,975	560,339,861	△ 2,531,886
				負債及び純資産の部合計	614,269,653	632,731,601	△ 18,461,948

事業活動計算書

社会福祉法人名寄みどりの郷
(自) 平成31年04月01日 (至) 令和2年03月31日

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益				用			
	就労支援事業収益	41,876,889	44,544,836	△ 2,667,947	サービス活動外費用計(5)	3,364,664	3,907,280	△ 542,616
	障害福祉サービス等事業収益	459,682,321	464,324,334	△ 4,642,013	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	838,930	807,055	31,875
	経常経費寄附金収益	127,000	427,000	△ 300,000	経常増減差額(7)=(3)+(6)	216,454	7,968,913	△ 7,752,459
	その他の収益	521,450	0	521,450	施設整備等補助金収益	4,190,000	0	4,190,000
	サービス活動収益計(1)	502,207,660	509,296,170	△ 7,088,510	固定資産売却益	0	29,999	△ 29,999
	費用				特別増減の部			
	人件費	308,309,955	302,140,487	6,169,468	特別収益計(8)	4,190,000	29,999	4,160,001
	事業費	49,239,090	52,365,231	△ 3,126,141	固定資産売却損・処分損	1	1,000,167	△ 1,000,166
	事務費	76,665,352	75,627,434	1,037,918	国庫補助金等特別積立金積立額	4,190,000	0	4,190,000
就労支援事業費用	48,243,597	47,371,434	872,163	特別費用計(9)	4,190,001	1,000,167	3,189,834	
減価償却費	17,715,937	26,499,132	△ 8,783,195	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 1	△ 970,168	970,167	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 5,938,339	△ 7,627,287	1,688,948	基本金取崩額(11)=(7)+(10)	216,453	6,998,745	△ 6,782,292	
その他の費用	8,594,544	5,757,881	2,836,663	前期繰越活動増減差額(12)	301,703,671	307,704,926	△ 6,001,255	
サービス活動費用計(2)	502,830,136	502,134,312	695,824	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	301,920,124	314,703,671	△ 12,783,547	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 622,476	7,161,858	△ 7,784,334	繰越活動増減の部				
サービス活動外				その他の積立金取崩額(15)	4,000,000	0	4,000,000	
収益				その他の積立金積立額(16)	0	13,000,000	△ 13,000,000	
受取利息配当金収益	18,089	17,892	197	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	305,920,124	301,703,671	4,216,453	
その他のサービス活動外収益	4,185,505	4,696,443	△ 510,938					
サービス活動外収益計(4)	4,203,594	4,714,335	△ 510,741					
費用								
その他のサービス活動外費用	3,364,664	3,907,280	△ 542,616					

資金収支計算書

社会福祉法人名寄みどりの郷
(自) 平成31年04月01日 (至) 令和2年03月31日

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入				支出			
	就労支援事業収入	41,741,000	41,876,889	△ 135,889	固定資産取得支出	9,888,000	9,888,942	4,058
	障害福祉サービス等事業収入	457,395,000	459,682,321	△ 2,287,321	ファイナンス・リース債務の返済支出	660,000	663,448	△ 3,448
	経常経費寄附金収入	127,000	127,000	0	施設整備等支出計(5)	10,548,000	10,547,390	610
	受取利息配当金収入	23,000	18,089	4,911	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 6,358,000	△ 6,357,390	△ 610
	その他の収入	4,163,000	4,706,955	△ 543,955	収入			
	事業活動収入計(1)	503,449,000	506,411,254	△ 2,962,254	積立資産取崩収入	4,000,000	7,958,015	△ 3,958,015
	人件費支出	302,652,000	305,824,070	△ 3,172,070	その他の活動収入計(7)	4,000,000	7,958,015	△ 3,958,015
	事業費支出	50,891,000	49,239,090	1,651,910	支出			
	事務費支出	77,030,000	76,665,352	364,648	積立資産支出	6,525,000	6,443,900	81,100
就労支援事業支出	49,470,000	47,999,205	1,470,795	その他の活動支出計(8)	6,525,000	6,443,900	81,100	
その他の支出	12,486,000	11,959,208	526,792	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 2,525,000	1,514,115	△ 4,039,115	
事業活動支出計(2)	492,529,000	491,686,925	842,075	予備費支出(10)	0	0	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	10,920,000	14,724,329	△ 3,804,329	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,037,000	9,881,054	△ 7,844,054	
施設整備等補助金収入	4,190,000	4,190,000	0	前期末支払資金残高(12)	164,279,066	164,279,066	0	
施設整備等収入計(4)	4,190,000	4,190,000	0	当期末支払資金残高(11)+(12)	166,316,066	174,160,120	△ 7,844,054	

多機能支援センター

今年度は、コロナウイルス感染予防の為、様々なイベントや旅行が中止となりましたが、“その中でも出来る事を楽しくを合言葉に！”充実した日々を過ごしていただけるよう職員一同、奮闘しています。

各活動プチクリスマス会



活動風景



今年度、楽描き拠点は
釉楽器2階へ引っ越しました！

縁日企画

盆踊りやゲームなどで盛り上がりました。



新しい生活様式での 食事風景



男性棟の浴室を リフォームしました！



地域生活支援センター

コロナ禍にありますが、皆さんの生活が楽しいものになるよう、試行錯誤しています。
9月には花火大会を実施しました。寒空でしたが久しぶりに皆さん揃い、笑顔が弾けていました！
グループホームでは外出自粛期間中も、室内で楽しめる企画を行ってきました。食べる企画が大人気！



自治会すまいる日帰り旅行



3密を避け、5つのグループに分かれて日帰りの旅行を実施しました。秋晴れの中、旭山動物園やオホーツクタワー、層雲峡などを訪れました。



クリスマス食事会



今年は法人のクリスマス会が中止になったことを受け、食事会を企画しました。就労支援事業所ではホテルのお弁当とハートフルみらいのシュークリームなど豪華メニュー!!サンタとトナカイが皆さんの職場にやってきてプレゼントも貰いました。グループホームでは心を込めた手作りディナーとゲームに笑顔いっぱいのひとときになりました!



※写真に写っているのは、馬ではなくトナカイです(笑)

自治会すまいる余暇企画



いつもと違う状況にあっても、役員の皆さんは「みんなが楽しめること」を探し、悩みながら企画してくれました。

写真は、大好きな温泉とドライブを組み合わせた企画の様子です。



地域づくり支援センター

児童発達支援・放課後等デイサービス事業所『遊楽』

今年度は、新学期が始まりすぐに緊急事態宣言により学校が臨時休校になりバタバタとした中でのスタートでした。

目に見えないウイルスとの戦いは長期戦となり、今まで普通にしていたことが制限され、子どもたちもリズムが戻るまでは少し時間がかかりました。

今まで同様にみんなが笑顔で過ごせるように活動の工夫をしながら、毎日、元気に楽しく過ごしています。

今年も、手洗い・換気・消毒・ソーシャルディスタンス・検温など感染症対策の徹底を図りながら、子どもたちと楽しい時間を過ごしていきたいと思います。

夏のひとこま

お祭りは室内で!



菜園で出来たスイカは最高!
水遊びや縁日も楽しみました。

秋のひとこま

初の飯盒炊飯!
秋の収穫祭♪



感染対策強化

換気機能付きエアコンや加湿空気清浄機など導入



相談支援事業所『いんくる』

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、感染症対策によるサービス調整の増加や、面談や訪問などができない時もありましたが、当事者の皆様が無事に過ごすことができたことに安堵しています。

感染症収束にはまだまだ時間を要することと思いますが、いんくるでは感染症予防、対策を徹底し、今後も当事者の方のより良い生活のためのお手伝いをさせていただければと思います。

今年もよろしくお願いいたします!

感染対策強化



空気清浄機、パーテーション設置



新任職員紹介

(令和2年4月～令和2年10月)



多機能支援センター(名寄丘の上学園 支援員)
○田澤 彩乃(たざわ あやの)令和2年4月採用
○一言/まだまだ、沢山覚えることがありますが、足を引っ張らないように頑張ります。毎日利用者さんと楽しく過ごしたいです。



地域生活支援センター(ハートフル・みらい 指導員)
○斉藤 祐輝(さいとう ゆうき)令和2年4月採用
○一言/覚えることが沢山ありますが、早く仕事を覚えられるよう頑張ります。よろしくをお願いします。



多機能支援センター(名寄丘の上学園 看護師)
○葛本 美鈴(かつもと みすず)令和2年4月採用
○一言/4月から医務で勤務しています。施設での看護は難しいこともたくさんありますが、利用者さんが安心して生活出来るよう努めます。よろしくをお願いします。



地域生活支援センター(グループホーム 世話人)
○上村 小百合(うえむら さゆり)令和2年6月採用
○一言/皆さんと沢山コミュニケーションをとり、一日も早く信頼関係を築けるようにしていきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願い致します。



地域生活支援センター(ハートフル・みらい 指導員)
○戸嶋 理恵(としま りえ)令和2年10月採用
○一言/まだまだ不慣れなところがございますが、何卒宜しくお願い致します。

地区別懇談会

コロナ禍により、ほとんどの保護者会関係の行事が中止となりましたが、地区別懇談会については、9月～10月で旭川地区を除く、釧路地区、紋別地区、名寄地区にて開催を致しました。面談中は、換気に充分気を付けながら、飛沫防止パネルを使用し、消毒を徹底しての開催となりました。



避難訓練

各センターにて自然災害や火災を想定した「避難訓練」を実施しています。町内会の皆さんにも一部ご参加、協力をしていただきました。



(生活介護)



(就労継続支援)



(児童発達支援・放課後等デイサービス)

救命講習

令和2年10月12日(月)に今年度も名寄消防署の全面協力のもと、法人内にて「普通救命講習会」を実施しました。本講習については、新任職員はもちろんのこと、過去に受講をした職員も定期的に受講しています。人形を使った心臓マッサージやAED使用訓練、応急処置の方法等、講習を通じて学びを深めた1日でした。



新監事・新評議員紹介

令和2年6月19日付で新監事として熊谷進氏が、また、令和2年11月6日付で新評議員として滋野俊一氏が就任致しました。

編集後記

前回の広報発行が令和元年11月。その時は、まさか全世界がこのようなコロナ禍に見舞われているとは想像だにしませんでした。ご利用いただいています関係者の皆様には多大なるご負担をおかけすることも多い1年でした。何事もなく、安心して毎日の生活を送れる日常が、少しでも早く戻ってくることを切に願っています。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。